

人事／採用ご担当者様向け

理系就活生トレンド調査 解説資料【2024卒】

～早期化がさらに加速するアフターコロナの就活動向～

理系ナビ

株式会社ドリームキャリア
キャリアコンサルティング事業部

<https://rikeinavi.com/>

目次

01 理系学生のインターンシップ情報収集の開始時期

02 企業の理系新卒採用意欲

03 就活当初、理系就活生が不安に感じている事

04 理系学生の就活・学業の現状

05 理系新卒採用企業の24卒採用方針

06 24卒理系採用活動のポイント

07 採用手法別 比較表

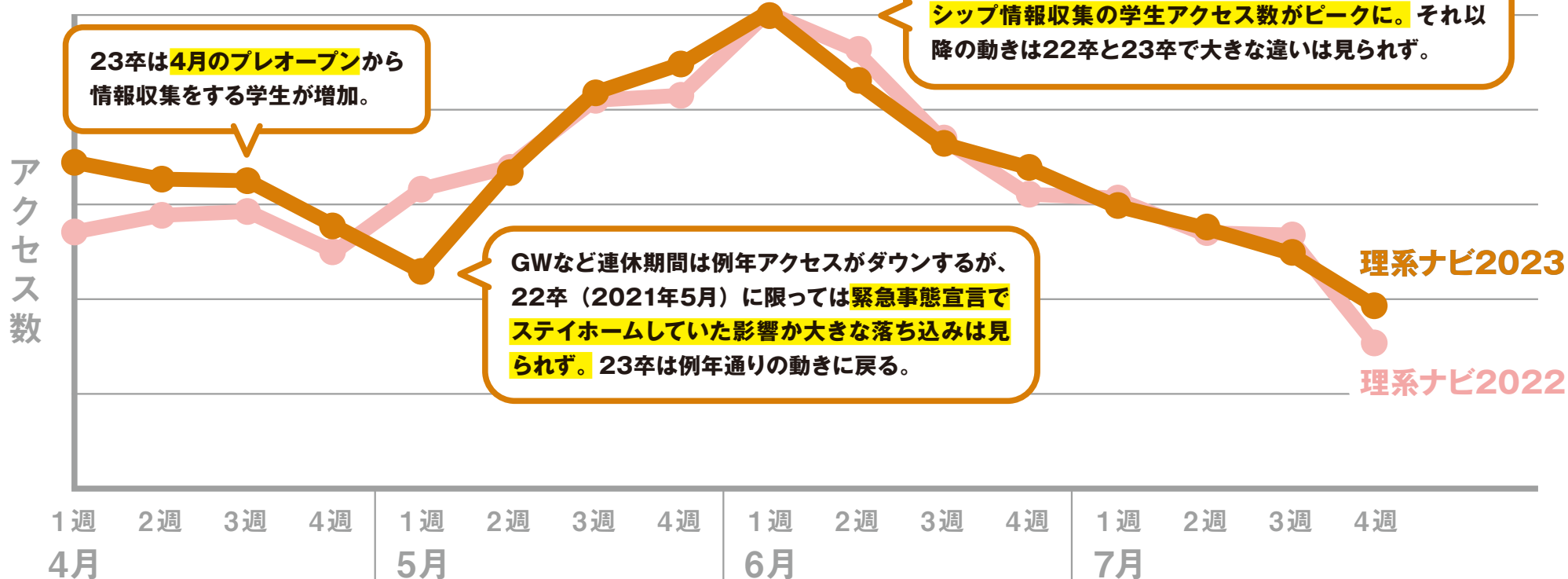
08 理系ナビの新卒採用支援

01 理系学生のインターンシップ情報収集の開始時期

2024卒就活生の情報収集も早期化が続く。すでに24卒スケジュール記事にアクセスが集まる。

コロナ禍2年目となった23卒の就職活動では、初年度ほどの混乱は見られず、就活生・企業ともに一定の準備ができていました。そのため、オンラインインターンの提供や企業情報公開などを早期から進める企業も多く、2023卒向けを対象としたインターンシップ／就職情報サイト「理系ナビ2023」では、ピークとなる6月第一週よりも早い**4月初旬から情報収集に動く学生の比率が上昇**しました。外資系企業や日系大手企業の一部企業では、インターンシップ情報の公開時期／締切の前倒しの動きもあり、5月中旬～6月初旬で応募受付を締め切ってしまう動きもみられます。24卒でも、企業および学生における行動早期化のトレンドは継続すると見られ、理系ナビでも掲載中の「24卒 就活スケジュール」解説記事へのアクセスが年明け頃から閲覧数が増加しています。

【理系ナビ アクセス数の比較 ※アクセスがピークとなる6月第1週を100としたアクセス推移グラフ】



02 企業の理系新卒採用意欲

コロナ禍でも企業の理系新卒採用意欲は堅調

2022年春の新卒採用計画は、**理工系では8.4%増と昨年に続き大幅に増加**。DX（デジタルトランスフォーメーション）領域を中心に業種の垣根を越えた理系人材の争奪戦が起きています。

また、経団連がジョブ型（職種別）採用への移行を進めており、専門性を有した理系人材に対するニーズは24卒の採用活動でも引き続き高い水準を維持していくでしょう。全体的な就活市場は「買い手（企業）優位」にシフトしたという一部メディアの報道もありますが、専門性を有した理系人材の新卒採用においては適切な採用戦略立案が不可欠といえます。

企業の理系新卒採用意欲は2年連続で大幅増加

2022年春の新卒採用計画
(増減率は前年度比%、▲は減)

	採用確定社数	採用予定人数	2022年春増減率	2021年春増減率
総合計	1,349	112,565	2.6	▲1.4
大卒計	1,378	89,607	4.4	2.6
文科系	729	18,138	2.9	▲3.3
理工系	725	28,187	8.4	9.0
短大・専門学校・高専卒計	1,089	6,967	6.6	7.2
短大	949	1,100	17.1	—
専門学校	964	2,110	8.0	—
高専	840	817	18.8	—
高卒計	1,464	13,311	▲1.2	▲6.6

(注) 合計と内訳の人数、増減率が一致しないのは採用分類が異なる企業があるため

※日本経済新聞2021/3/21より。22卒新卒採用計画調査
(2021年3月調査集計)

本調査資料をご希望のご担当者様は下記問合せフォームより、
「**24卒トレンド調査資料希望**」とご記入の上、資料をご請求ください。

資料請求はこちら